



新春を迎えて

新年を迎え、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、市町村アカデミーの業務運営につきまして特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や大規模豪雨災害の発生があり、特に新型コロナウイルス感染症につきましては未だ感染が収まったとは言えない状況です。そうした中、皆様には感染防止等にご協力をいただいておりますことに心からお礼申し上げます。

さて、市町村を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化、地方分権の推進に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療資源のひっ迫や経済的な課題が発生する等、大きく変化しつつあり、地域社会の課題や有り様は多様化しています。

このような中、住民に一番近い市町村の果たす役割と責任はますます大きくなっています。将来を的確に見据えた市町村運営が求められています。

これから時代においては、目まぐるしく変化する諸情勢に的確に対応していくため、市町村においては職員の育成がますます重要となっております。

当アカデミーは、このような市町村行政における諸課題に対応できる人材の育成を目指し、建学の精神である「進・学・和」に基づき、先進的な政策の情報や専門的な知識・スキルを提供するとともに、宿泊を伴う研修という研修形態を活かして、全国レベルのネットワークの形成を図っております。

今後とも、市町村に信頼され、市町村のお役に立てる市町村共同の中央研修機関として、全力をあげて取り組んでまいります。

新年度におきましては、行政の最前線を担う市町村職員を対象とした、地域課題に適切に対応し得る専門能力の向上を図るための研修を充実するとともに、引き続き、市町村長・市町村議会議員・監査委員を対象とした特別セミナーを実施することいたします。

また研修における新型コロナウイルス感染防止はもちろんのこと、感染症対策の講義の設置などにも取り組んでいきたいと考えております。

どうぞ本年も、皆様の一層のご活用とご協力を、よろしくお願いいたします。

皆様のますますのご活躍と地域の発展を、心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

市町村職員中央研修所

学長 高部 正男